

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和7・8年度 緑川水系治水計画検討業務
業務概要	緑川河川整備関連検討 一式 土砂動態調査検討 一式 加勢川モニタリング調査及び河道掘削形状検討 一式 加勢川上流遊水地の検討 一式 他
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 和田 賢哉
契約年月日	令和 8年 1月 16日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	39,820,000円 (税込み)
予定期格	39,820,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	緑川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 8年 1月 17日
履行期間(至)	令和 8年 12月 18日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7・8年度 緑川水系治水計画検討業務
2. 履行場所 緑川水系
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南2-12-3
会社名：株式会社東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(092)432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、緑川水系における今後の河川整備に向けた治水計画に係る調査・検討を行う業務である。

2) 業務の内容

- ・計画準備
- ・資料収集整理
- ・現地踏査
- ・緑川河川整備関連検討
- ・緑川流域土砂動態調査検討
- ・加勢川モニタリング調査及び河道掘削形状検討
- ・加勢川上流遊水地の検討
- ・報告書作成

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するためには必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ【加勢川上流遊水地において河川改修計画や市町等関係機関との合意形成も考慮した検討を行う上での留意点】に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「加勢川上流遊水地において河川改修計画や市町等関係機関との合意形成も考慮した検討を行う上での留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

熊本河川国道事務所 流域治水課長